

令和6年度自動運転実証調査事業の実施結果について（速報）

1. 事業概要・実施結果

(1) 運行期間

令和7年1月25日（土）～令和7年2月14日（金）までの21日間

(2) 乗車人数

乗車人数：2,138名（延べ人数）

乗車率：61.3%（1便あたり乗車枠14名）

（平日）乗車人数：1,226名 乗車率：52.8%

（土日祝）乗車人数：912名 乗車率：78.5%

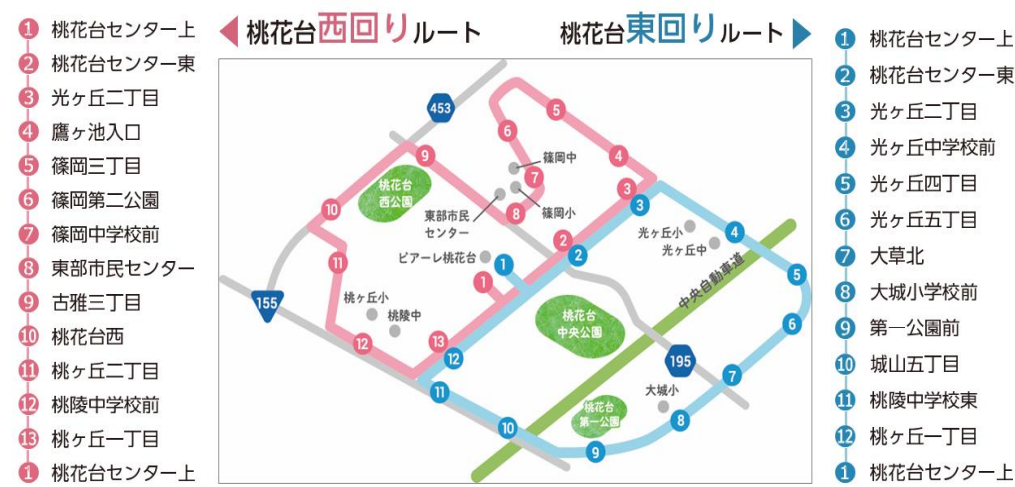
1日あたりの乗車人数：102名

1便あたりの乗車人数：8.6名（1日あたり12便、21日間で総便数249便）

(3) 運行ルート

桃花台ニュータウン内

桃花台センターを起終点として西回りと東回りのルートを交互に運行



(4) 運行時間・運行本数

9時～16時33分・西回りルート東回りルート各6便／日（全日）

(5) 使用車両

Minibus (電気自動車)

(6) 自動運転レベル

自動運転レベル 2 で走行



図：Minibus

2. 調査検証にあたり実施した取り組み

(1) 社会受容性に関する検証に係る取り組み

① 自動運転に対する認知拡大を図るための取り組み

- ・ 車両ラッピング (市制 70 周年のポスターを基調としたデザイン)
- ・ 自動運転専用バス停の設置 (桃花台の名産品を配置したデザイン)
- ・ ピアーレ桃花台にて出発式の開催
- ・ 遠隔監視の様子を一般公開 (ピアーレ桃花台と小牧市役所に遠隔監視ブースの設置)
- ・ 広報こまき、市公式 LINE などを活用した広報の実施
- ・ ポスター/チラシによる広告の実施
- ・ 運行ルート上に自動運転車両が走行する旨を掲示した看板を設置



車両ラッピングとバス停



出発式



遠隔監視ブース



ポスター



看板

②自動運転に関する理解の促進を図るための取り組み

- ・ 運行ルート周辺の地域住民等を対象とした特別セミナーを東部市民センターにて実施
- ・ 桃ヶ丘小学校・桃陵中学校の児童・生徒を対象とした特別授業の実施
- ・ 自動運転技術の特集ページを作成し、市ホームページに掲載
- ・ 自動運転車両内で乗務員や市職員による自動運転技術の説明を実施



特別セミナー



特別授業

(2) 自動運転環境の向上に関する検証にあたり実施した取り組み

- ・ 地域公共交通会議における実施内容の事前協議
- ・ 運行ルート上のリスクアセスメント（運行ルート上のリスクを洗い出し対応を整理すること）やリスクアセスメントに基づく準備走行の実施
- ・ 車内外のカメラ映像を含むリアルタイムな遠隔監視が可能なシステムの活用や、1人の遠隔監視員が複数の実証地域の運行管理を同時に行う遠隔監視センター（他自治体に設置）にて遠隔監視が実施できるよう遠隔監視体制を構築
- ・ 予約システムの構築をはじめとした乗車事前予約体制の構築